

平成26年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日

施設状況

施設名称	ふじみ野市立かみふくおか西デイサービスセンター	所管課	高齢福祉課
指定管理者名	いるま野農業協同組合	施設分類	保健・福祉施設
指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成30年3月31日	利用料金制導入	利用料金制のみ
導入年月日	平成18年4月1日	指定回数	3回
施設設置目的	高齢者に対し、その心身の健康保持及び生活の安定のために必要なサービスを行うための施設として設置する。		
施設概要	【開設】平成12年4月1日 【延床面積】658.87㎡ 【主な施設】介護者教室、相談室、展示スペース、事務室		
管理運営の基本方針	(1) センターの設置目的である、高齢者に対し、その心身の健康保持及び生活の安定のために必要なサービスに寄与できるよう管理運営を行うこと。 (2) 公の施設として、その利用に際して平等かつ公平な管理・運営を行うこととし、特定の団体等に有利あるいは不利になるような取扱いをしないこと。 (3) 質の高いサービスの提供と効率的な業務の執行により、施設の特性を最大限活用できるよう、創意工夫に基づく効果的な管理運営を目指すこと。 (4) 地域住民や利用者の意見・要望等を真摯に受け止め、利用者サービスの向上に努め、施設の利用促進を図ること。 (5) 施設・設備の内容を十分に把握したうえで、すべての施設・設備を清潔かつその機能を正常に保持し、施設利用者に快適で安全な利用を供することができるよう適正な維持管理を行うこと。 (6) 個人情報の保護や各種法令遵守を徹底するほか、危機管理意識に基づく健全かつ安全な業務執行を図ること。 (7) 管理運営費の節減に努めること。		
指定管理者の主な業務	通所介護(デイサービス)、介護予防通所介護 ※介護保険事業		

【評価項目】

【評価基準】 5: 目標値以上の結果で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが大きいと評価できる場合 / 4: 目標値以上の結果(5以外) / 3: 目標値に達している場合 / 2: 目標値をやや下回る場合 / 目標値を大きく下回る場合

1 指定管理者の健全性

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか また、団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか	評価
特記事項 (問題等があった場合)	3

2 施設の有効活用

施設利用状況	利用区分等	予定(計画・目標) 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
	通所介護	5,399 人	5,094 人	85.8%	94.4%	
予防介護	1,633 人	1,524 人	94.6%	93.3%		
合計	7,032 人	6,618 人	87.7%	94.1%		
(特記事項) 年度目標には到達しなかったが、稼働率77%を維持し、概ね良好な利用状況となっている。						
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案	追加事業、未実施事業及びその理由			
	市指定事業	(1)生活指導に関すること。 (2)機能訓練に関すること。 (3)介護サービスに関すること。 (4)介護方法の指導に関すること。 (5)健康状態の確認に関すること。 (6)送迎に関すること。 (7)給食に関すること。 (8)入浴に関すること。 (9)他に法に基づき厚生労働省令で定めるものに関すること。	全て予定通り実施。			
自主事業	・自主的な取り組み 外部床屋による散髪 誕生日におこなわれる食事会 霞ヶ丘保育園及び西小学校との交流活動 音楽療法士により音楽療法の時間 書道教室(外部ボランティア)	全て予定通り実施。 追加事業として月2回、地元で採れた野菜を使った料理を食事の中に1品提供した。				
サービス向上の取組	サービス向上の取り組みとして、通所介護・居宅介護支援・包括支援センターとの定例会議を毎月1回実施し、利用者家族からの意見の収集に役立った。また、平成26年度より開始された介護支援ボランティア制度を活用し、利用者の傾聴を行うなど、サービス向上、地域住民との交流に努めた。					

3 利用者評価

区分	内容		評価
利用者の要望把握	(1) 利用者要望把握方法	アンケートの実施	
	(2) 調査、会議等の内容 【実施時期】平成27年1月中に実施 【調査方法】施設利用者58名に対し、アンケートを実施。44人から回答を得た。(回収率77%) 【調査項目】現在利用中のデイサービスについて、食事、入浴、排泄、移乗・移動、医療・健康管理、機能訓練等に関する項目で全部で14質問。		
	(3) 調査、会議等の結果 「デイサービスで楽しみにしている行事や活動はありますか。」「食事は楽しく食べられますか。」など満足度に関する設問に対する回答状況 アンケート結果 【満足】77% 【不満】6% 【無回答】12% 【非該当】5%		
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 ・野菜料理が最高 ・皆様とても親切で楽しく過ごしている。 ・のどの調子が悪いとき、細かくしてくれた。 ・機能訓練で運動不足が解消できている。		3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 食事に関する質問事項で、「希望を言うことができますか」で12名の方から、「いいえ」の回答があった。 一部の利用者からはレクリエーションに対する不満意見も直接職員にあった。  《対応措置》 食事は、委託事業者である日清医療食品の栄養士と連携しながら提供している。初回アセスメントでは嫌いな食材等の聞き取りをしているが、周知できていないようなので、改めていきたい。また、レクリエーションに関する不満については、介護職員の入れ替えを行い新しい体制のもとで次年度を迎え、新しい事業ができるように準備している。		

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(平成26年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成26年度決算		平成25年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	10,700,000	利用料金	8,950,532	歳入	施設使用料		施設使用料	
	指定管理料		指定管理料			行政財産使用料		行政財産使用料	
	自主事業※		自主事業※			国庫支出金		国庫支出金	
	その他収入		その他収入	27,778		県支出金		県支出金	
	介護保険収入	51,500,000		43,582,081		その他		その他	
	計	62,200,000	計	52,560,391		計	0	計	0
支出	人件費	43,200,000	人件費	41,235,586	歳出	修繕料		修繕料	
	設備管理費	700,000	設備管理費	304,600		保険料		保険料	
	備品購入費	300,000	備品購入費	45,910		指定管理料		指定管理料	
	修繕費	1,900,000	修繕費	1,176,644		業務委託料		業務委託料	
	光熱水費	3,300,000	光熱水費	2,490,318		土地・建物賃借料		土地・建物賃借料	
	事業費	6,820,000	事業費	5,499,152		その他		その他	
	事務経費	5,300,000	事務経費	4,268,868					
	本社経費		本社経費						
	その他		その他	148,520					
	計	61,520,000	計	55,169,598		計	0	計	0
損益	680,000		△ 2,609,207	差引	0		0		
※自主事業は該当箇所のみ記載すること	自主事業		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
人件費比率【人件費/指定管理者事業支出】								74.7%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて「適」で「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか	適	3
	配置実績 所長1名 生活相談員2名 正・准看護師2名 介護職員8名 運転手3名 (総数)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	適	
	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	適	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	適	
	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
その他	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	適	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか		

6 危機管理体制 ※すべて「適」で「3」。1箇所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 施設の設置目的の達成に関する取組

区分	具体的な取組の状況・実績	評価
給食サービスの充実	月2回、地元で採れた季節ものの野菜を使った料理を食事の中に1品提供により、給食の充実を行った。	3
包括支援センター体操教室の会場提供	ふじみ野市主催の介護予防教室への会場提供と誘導及び案内の際の職員配置を行った。次年度も体操教室開催時には混乱の無いように出来る限り職員配置を行い、市の介護予防事業等との連携を図る。	

総合評価

【総合評価】 S:極めて優れている/A:優れている/B:やや優れている/C:適正である/D:努力が必要である/E:改善が必要である

評価項目		評価	総合評価		保健・福祉施設
総合評価	指定管理者の健全性	3	D		
	施設の有効活用	3			
	利用者評価	3			
	事業収支	2			
	管理運営全般	3			
	危機管理体制	3			
	施設の設置目的の達成	3			
評価理由	<p>利用者数が若干減少しており、収支状況が赤字となっている点で評価が「D」になった。                      管理事業において、地球温暖化防止に向けての取り組みがなされており、事業の運営については、給食事業の充実や、誕生会での外食サービスなどの取り組みについて利用者から好評であり、収支以外の総合評価は「C」と捉えている。</p>				
取組・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題・改善事項		実施状況		次年度へ向けての目標・取組・改善事項
	報告書の提出期限の厳守。		各種報告書は適正な処理を行った。また、市の事業への積極的参加、協力を行い連携強化に努めた。		・施設利用状況において、目標利用者数に達しなかったため今後、広報やホームページ等での周知、居宅介護支援事業所等へのPRを引き続き行い、一日平均24名程度の利用者数の確保を目指す。 ・レクリエーションに関する不満に対し、次年度においては利用者の意見を基に実施するよう努める。

【指定管理者自己評価】

指定管理者自己評価

(1) 評価期間の取組に対する評価

① サービス向上に向けての取組

介護保険法の改正を視野に機能訓練の強化を目的に専従の機能訓練指導員の配置を目指したが、採用予定の機能訓練員(看護師)より辞退の話があり専従配置には至っていません。引き続き機能訓練指導員の専従化を目指し職員を募集していく予定です。

② 業務の効率化に対する取組

今年度については、目標利用者数の計画が達成できていないので、必然的に1日あたりの利用者が少ない日が多々ありました。そのような日に関しては、職員(介護職)を、一人欠席や半日休暇などで対応し適正な職員体制で対応いたしました。

③ その他

(2) 管理業務実施上の課題

サービス内容の常習化(外出先やレクリエーション等)が目立ちます。実際の利用者との会話の中でも会話に出てくることもあるので、改善していきます。

また、法改正に伴い施設の特色化も打ち出していく中で、付加価値のあるサービスが提供できるように努めていきます。

利用者目標数(24名)に達していないので、各居宅介護支援事業所や地域包括支援センターへのPR活動をおこなっていきます。

(3) 次年度以降の取組

機能訓練の強化(機能訓練指導員の専従化)を進めていきたいと思えます。

今の書道教室を元気高齢者の方も参加できるよう幅を広げていきたいと思えます。

地域の施設としてPR活動(七夕祭りへの参加など)を行っていきたいと思えます。